

1.計画名称

茅野市住生活基本計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	(R4・総合評価共通) 空家対策、市営住宅等の長寿命化、耐震改修啓発等は基本計画のなかでも重要施策となっているが、それぞれが着実に実施されている。
今後の重点化 施策番号	3	説明	住宅ストックの確保は人口増を目指す直接的な施策にもなる。住宅団地の販売促進に加え、既存住宅の良質化のためのリフォーム推進、更には空き家の利活用を有効的に図れるシステムの構築を図ることで、人口増につながる施策の充実を図りたい。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	安心でやさしい住まいづくり(2)	おおむね順調	(R4評価) ・耐震診断、改修申請に対する補助。 ・広報ちの、ピーナチャンネル、ロビー展等で広報活動に取り組んでいる。診断実施者に電話連絡により耐震改修の必要性等を説明 (総括評価) ・アクションプログラムに沿って実施しており、概ね順調に取り組んでいる。	(R4・総合評価共通) 【耐震】 ・耐震補強や危険ブロック塀に対する事前対策の重要性を認識していただくよう、効果的な周知・啓発に取り組む必要がある。	【耐震】 ・耐震対象者に対し、直接電話連絡により耐震改修の必要性について説明。 ・ちの・宮川・金沢地区を重点地区とし、区長会等で説明等を行う。
2	良質な居住環境を維持できる住まいづくり(4)	順調	(R4評価) ・移住推進庁内連絡会議等で販売促進策を検討するほか、効果的なPRを実施し、25区画売却。GHVは完売。 ・リフォーム補助交付件数102件 (総括評価) リフォーム実施件数、団地販売件数ともに順調に推移した。	(R4・総合評価共通) ・旭ヶ丘団地の販売促進 ・リフォーム補助制度の必要性を検討	・旭ヶ丘団地販売促進は庁内会議での意見に加え、宅建協会や地元自治会など、庁外諸団体の意見を参考にしながら、より効果的な販売方法を模索する。 ・リフォーム補助制度は毎年申請が多く、年度の早い段階で予算を消化していることから、補助制度の在り方を検討する。
3	ライフスタイルに対応できる住まいづくり(1)	おおむね順調	(R4評価) ・相続人不存在案件について、相続財産管理人による空き家除却の道筋を作った。 ・空き家調査の実施により、別荘地以外の空き家の把握に取組めた。 (総括評価) 空き家調査等の対策を推進できており、今後の空き家流通促進の素地ができた。	(R4・総合評価共通) ・空き家の存在把握～特定空家認定～代執行までの手続きの具体化 ・空き家マッチングの取組	・特措法改正を含め、特定空家対処のマニュアル化 ・空き家マッチングの実施に向け、地域おこし協力隊の採用及び空き家バンクの検討。
4	安定した暮らしを確保できる住まいづくり(3)	おおむね順調	(R4評価) ・市営住宅を利用する生活弱者について福祉部局との連携による住宅確保要配慮の入居対応。 (総括評価) 福祉部局との連携は比較的うまくいっている。	(R4・総合評価共通) ・新たな住宅セーフティネット制度による民間ストックの活用検討 ・既存施設の計画的な改修 ・経年による老朽化した施設の在り方について	・庁内支援会議や福祉、社協と情報を共有する中で、対応方針を決めており、引き続き連携しながら進めていく。 ・県との共同運営事業について、県と連携して実施していく。
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		